



院長
伊藤 真理子
プロフィール

●(いとう・まりこ)1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

真理子先生の
女性のカタ

思春期のお嬢様

女の子も思春期に入ると身体に関する様々な悩みが出てきます。今回は思春期のお嬢様をお抱えの保護者の皆様に聞いていただきたいお話です。

初潮前の悩み

思春期の始まりは11歳ぐらいからで、女性ホルモンが増え始めて初めての月経(初潮)を迎える少し前ごろと考えていただければいいでしょう。一般に、初潮の前に乳房の発達が始まります。このため「乳房がグリグリ痛む」「しこりができたみたい」といった悩みが多いもの。乳房が膨らみチクチクしたり、乳首

の真下が腫れたようになることもあります。

思春期を通じての悩み

18歳ぐらいまで続く思春期を通じ、多い悩みが月経が来ない、月経が止まってしまったといった無月経、月経時の腹痛や頭痛、不正出血、月経前に心身が不調になる月経前緊張症などです。このほか、痒い、おりもの、性病、妊娠などの悩みもあります。

婦人科へは一緒に

こうした悩みを抱えて婦人科を1人で訪れるお嬢様がいらっしゃいます

が、何と言っても未成年。婦人科には保護者の方も付き添っていただきたいものです。

ただ具体的な症状や性交渉のことなど、医師には話せても保護者には聞かれないという話もあるでしょうから、婦人科の多くは診察室にお入りいただくのはお嬢様だけという対応をとっているところが多いようです。

気配りを忘れずに

思春期のお嬢様をお持ちの方は、交友関係や月経の確認をするなど日ごろから会話を弾ませ、体と心に気を配ってあげることが大切です。

仮に会話が弾まなくても関心を持つことを忘れず、お嬢様の体と心のSOSを見逃さずにいる欲しいものです。



<産婦人科>

真理子レディースクリニック

☎023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●診療時間

【平日】午前/8時30分~12時
午後/14時~17時

【木曜】午前/8時30分~11時

【土曜】午前/8時~11時

●休診日

日・祝祭日
木・土曜日(午後は休診となります)。

